

代表質問

問 市は、小学校の始業前に子どもたちが安全安心に過ごすことができる朝の居場所を確保する取り組みを行っています。

安全安心な朝の居場所

実施する予定とのことです。各学校に対し、開門30分前に児童が昇降口前に何人いるかのアンケートを行ったところ、最も多い学校が15人、最も少ない学校が0人、全校の平均は8人とのことだが、昇降口前にい

問 ワクチンの予防接種による子宮頸がん等の予防に

H P V ワクチン

答 令和7年11月に策定した市川市教育振興大綱具体化パッケージにおいて、7割以上の子どもが中学校卒業時までに英検3級相当の英語力取得を将来像に掲げているが、7割以上とした

西村 敦 〔総括質問者〕	公明党
川畑 いつこ 〔補足質問者〕	小山田なおと
久保川隆志 宮本 均 大場 諭	浅野 さち 中村よしお

英検3級相当の英語力



市立小学校での英語学習の様子

12月定例会では、9つの会派が代表質問を行いました。代表質問を行った会派の発言順及び発言時間（答弁含む）は次のとおりです。

未来市川（111分）、創生市川・自民党第1（145分）、公明党（162分）、地域政党チームいちかわ（77分）、市民クラブ（77分）、新しい流れ（94分）、日本共産党（77分）、れいわ・無所属・共生の会（77分）、創生市川・自民党第2（94分）

※2次元コードから代表質問の動画をYouTubeにてご覧いただけます。ご覧いただけない場合は、恐れ入りますが議会事務局議事課までお問い合わせください（047-712-8673）。

問 令和7年度に改定された市川市文化振興ビジョンは、本市の文化芸術行政が目指す姿を明確にするための重要な指針になると考へる。そこで、本市が美術館の整備を行い、持続的な運営を成り立たせるためには、文化振興ビジョンが掲げる市川市らしさを具体化し、他都市との差別化を図ることが不可欠なことから、次

期文化振興ビジョンと美術館構想の整合性が必要となるが、本市の認識を問う。

答 現在の文化振興ビジョンは、平成12年度に策定された市川市基本構想における基本目標の一つである「彩り豊かな文化と芸術を育むまち」を実現するための中・長期プランとして14年度に目標年次を迎えるものである。現在、次期文化振興ビジョン及び美術館構想の作成を進めており、次期文化振興ビジョンにおいて、

美術館整備に触れると共に、美術館整備の具体的な部分については、美術館構想が担つていくことから、両者

の間には一貫性と整合性が保たれるという認識のもと、検討を進めている。



文化政策の方向性を明確に

仮称インクルーシブ条例

問 高齢者や障がい者に優しいまちは、誰にとっても住みやすいまちであり、市民が共に支え合う共生社会の実現を目指すべきである。

答 「誰一人取り残さないまち」は、年齢や性別、障がいの有無などに関わらず、様々な場面で社会的立場の弱い人を大切にするという考え方である。条例制定は、

明石市が市民と一緒に実践し理野で優しいまちを実践し理制した「あかしインクルーシブ条例」は、様々な分野で優しいまちを実践し理条例制定は、

地域共生社会や多様性尊重の理念を恒久的に示し、などを定め、インクルーシブな理念のもとで様々な施策を広める共有型理念条例市民の意識改革を促すための手段となるが、本市では、

第5期市川市地域福祉計画は確保されている。その上

市民クラブ



問 令和7年11月に策定した市川市教育振興大綱具体化パッケージにおいて、7割以上の子どもが中学校卒業時までに英検3級相当の英語力取得を将来像に掲げているが、7割以上とした



誰一人取り残さないまちを（第5期市川市地域福祉計画冊子より抜粋）